

伊丹っ子たち

本と出会える場所 地域の小さな古書店

市内で「古書みつつみ書房」(宮ノ前3)を営む三越由希子さん(54歳)。5坪の店内には、文学作品から絵本までさまざまな本が並びます。

幼いころから手が届くところに本がある環境で育ち、「これが好き」というよりは手当たり次第に本を読んでいた三越さん。印刷会社勤務を経て、2016年2月4日に同店を開きました。



「イタミ朝マルシェ」をはじめ、「猪名野神社の市」や各地の古本市へ出店するなど、店内でお客さんをお客さんだけでなく積極的に店外のお客さんにも本を届けていましたが、新型コロナウイルス感染症の流行により予定していたイベントは軒並み中止になりました。

「本を求めている人はたくさんいます。一つの箱の中身を見ていると店主の個性が見えてくる。この店主とは気が合う」という選び方もできることが一箱古本市の魅力」と語る三越さん。店主が「この本の思い出し」などのメッセージを本と同封して送ると、購入者から返事が届くなど、「画面の向こう側の人のつながり」も感じられたといいます。

2回開催し、計30日間約700冊が売れた「みんなのひとはこ」。1回目の同イベントに参加した店主や全国から寄せられた購入者の感想、販売された本のリストなどをまとめた小冊子「みんなのひとはこZINE 2020・春」が昨年7月に発行されました。

「本は著者、編集者、印刷する人などさまざまな人が関わってできているエネルギーの塊。たくさんさんのエネルギーを浴びることができると本屋に、コロナが収まったらぜひ直接来てほしい」と笑顔で語る三越さんの夢は、「今後もたくさんの方に本を読む機会を提供すること」です。

新しいこと始めよう 工芸センター春の講座

工芸センターは、次の通り講座を開催します。

◆基礎を鍛える！
こだわりのジュエリー制作(写真①)

▽日程 4月25日～6月13日の日曜(全8回) 午後1時半～内容 11火(バーナーワーク)を使わないジュエリー制作で道具の使い方など基礎技術をじっくり学ぶ▽定員 16人▽受講料 11万6千円(材料費別)。



◆地元兵庫の陶芸 丹波焼を楽しむ 食卓に映える器づくり(同②) 5月7日～6月18日の金曜(全7回) 午後1時半～内容 丹波・立杭の陶土を使って器を作る▽定員 16人



▽受講料 11万4千円。

◆銅版画からの展開 さまざまな版を試してみよう！(同③) 5月29日～7月10日の土曜(全7回) 午前10時半～内容 基本的な銅版画技法や身の回りの素材を生かした表現方法を学ぶ▽定員 16人▽受講料 1万9千600円。

* 工芸センター ☎772・5557へ。先着順。

写真 ニユース



3月19日(金)、市内17小学校で卒業式を行いました。鈴原小学校卒業生代表の4人は、保護者へ「12年間毎日育ててくれてありがとうございました。楽しく一緒に笑ったこと、迷惑をかけたり反抗したりして叱られたことなどたくさんの思い出があります。中学生になってもよろしくお願いします」などと感謝の言葉を伝え、クラスごとに演奏を披露しました。



3月18日(木)、ANA・JALグループ各航空会社から本市に採用となった2人が市役所を訪問し、藤原市長と顔合わせを行いました。河上雄也さん(写真左)は「民間での知識や経験を生かし『空港と地域』を考えながら市の発展に貢献したい」、森屋敦さん(同右)は「日本遺産の推進を通じて地域産業の振興やにぎわいのあるまちづくりに貢献したい」と抱負を語りました。2人は4月～令和5年3月31日まで市役所で勤務します。

たままるレモンのうまいもん



- ★たままるレモンのレアチーズ大福(写真①) 1個200円。果汁たっぷりのたままるレモンをレアチーズケーキとそれを包むあんにも使用。羽二重餅で包み冷凍大福にしました。菓匠寶樹庵(安堂寺町7) ☎777・7200。
- ★たままるレモンケーキ(同②) 1個184円。マイヤレモンを皮まで残さず使い、自慢のこしあんを組み合わせた和菓子。Smile-Yamすみれ家(鴻池5) ☎772・0772。
- ★たままるレモンパン(同③) 1個216円。ふわふわのパン生地自家製カスタードとレモンジャムをトッピング。がっさん家のぱん屋(昆陽東1) ☎743・4429。
- ★マイヤレモン酒(写真④) 300ミリ/本770円、720ミリ/本1千650円。風味豊かでさっぱりとした味わいに仕上げたりキュール。「レアシユガースウィート」(銘水「老松丹水」)を使用。伊丹老松酒造直売所(中央3) ☎782・2470。

チケットでお得に
鑑賞de寄つク! itami

伊丹市中心市街地活性化協議会は、市内の対象文化施設で開催する対象公演のチケットや半券を参加店舗で提示すると、飲食料などの割引やプレゼントなどの特典が受けられる「鑑賞de寄つク! itami」を実施します。

【実施期間】 4～9月
【対象施設】 ▶東リ いたみホール▶伊丹アイフォニックホール▶アイホール

対象公演と特典が受けられる店舗や内容は、特設ブログ(二次元コードから読み取り可)で確認してください。

(公財) いたみ文化・スポーツ財団 ☎778-8788



★ホームページがリニューアル★

4月1日から本市のホームページがリニューアルします。新ホームページは、検索バーや目的別のアイコンなどが見やすく分かりやすくなりました。また、スマートフォンやタブレットでも使いやすい構成とデザインです。

市広報課 ☎784-8010



石田靖さん(写真左)と銀シャリ橋本直さん(同右)

石田靖さん「若いころは大阪や東京に憧れたけれど、伊丹にいても何でもできる。伊丹で育った今の若い世代の人が失敗しても飛び立てるように背中を押してあげたい。」

橋本直さん「いろいろな所で仕事をするけれど、よく伊丹の実家に帰ってくるということは住みやすく落ち着くまじだと思える。人も優しい。その伊丹の若い人たちの話を逆に聞きたい。」

☎エフエムいたみ ☎785・4160。

エフエムいたみ79.4MHz
4月3日(土)午後8時スタート
石田靖と銀シャリ橋本直の
伊丹大使ラジオ!

12月21日に開局25周年を迎えるエフエムいたみは、伊丹大使で吉本興業所属の石田靖さんと銀シャリ橋本直さんをパーソナリティーに迎え、来年3月まで特別番組を放送します。

放送週は、毎月第1週・3週の土曜午後8～9時(翌日曜午後3～4時に再放送)▽1週目 石田靖さん▽2週目 銀シャリ橋本直さん。

4月3日(土)午後8～9時に放送する初回は、石田さんと橋本さん2人がパーソナリティーとして登場。藤原市長をゲストに迎え、本市の話題を届けます。

両大使へリクエスト
farai@itami.fm

同番組のコーナーへリクエストを募集します。

【伊丹大使に聞け! 未来を担う伊丹人!】幅広い世代からの悩みや恋愛相談、気合いを入れてほしいことなどを募集。

両大使の意気込みは!!